

評議員会議事録

1. 開催場所 鈴木誠作記念館会議室 むつ市中央二丁目5番3号
1. 開催日時 令和元年6月21日 午前11時30分
1. 現在評議員数 8名
1. 出席評議員数 5名
(本人出席) 宮形恭子、渡辺悟、船木悦子、木下いね子、西沢正道
(欠席) 渡辺正憲、関全彦、沢向昇一
(出席理事) 濱崎正明

代表理事濱崎正明が挨拶に続いて仮議長となり、議長互選の提案をし、渡辺悟評議員を出席評議員全員一致で議長に選出した。

議長が、本評議員会の議事録署名人2名の選出につき諮ったところ、宮形恭子評議員、西沢正道評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出し、議事に入った。

第1号議案 平成30年度事業報告及び附属明細書の承認の件

議長は、平成30年度（平成30年4月から平成31年3月まで）の事業報告を行い、明細書は附属しない旨報告があった。事業の経過及びその成果、事業活動費等について説明終了後、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認された。

第2号議案 平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

議長は、平成30年度計算書類について説明を行った。また、一戸治監事から、平成30年度事業報告書及び平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録、収支計算書について、法令及び定款に従い法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める監査報告を受けた旨報告があった。説明終了後、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で原案通り承認可決された。

第3号議案 助成金交付についての報告

議長より、助成金交付について、特定非営利活動法人GEMBUの「赤川海岸整備事業」に対する助成金について、6月5日に行った理事・監事会で議決された旨報告があり、議長が議場に諮ったところ、出席者全一致で承認された。

第4号議案 柴五郎氏仮住まい跡地取得についての報告

議長より、むつ市大字大平字落野沢にある柴五郎氏仮住まい跡地の土地を取得し、管理していきたい旨報告があった。当財団の研究テーマである斗南藩の研究において重要な人物となるのが、斗南藩出身で後に陸軍大将を務めた柴五郎

氏であり、その柴五郎氏が仮住まいをしていたといわれる土地を取得し、柴五郎氏に関わる土地であることを明記のうえ管理することで、斗南藩の史跡を後世に継承していきたいと説明があった。6月5日に行った理事・監事会において承認可決された旨報告があり、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認された。

第5号議案 昭和天皇（皇太子時代）御手植えの松保存についての報告

議長より、むつ市宇田町にある昭和天皇（当時は皇太子）御手植えの松の保全管理について、助成を行っていきたい旨報告があった。大正7年7月に大湊興業(株)設立に伴い、昭和天皇（皇太子時代）が大湊に來臨した際、記念樹として御手植えになられた松がある土地を、今年4月に市役所が取得し、大湊興業(株)の協力のもと、手入れを行うことになった為、歴史的・文化的資産の保全管理を行いたいと説明があった。6月5日に行った理事・監事会において承認可決された旨説明があり、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認された。

以上をもって本日の評議員会の議案審議が終了したので午後12時30分に閉会した。

上記の決議を明確にするため議事録を作成し、議長及び議事録署名者が記名押印した。

令和元年6月21日

公益財団法人地域開発研究所

議長 渡辺 悟 ⑩

議事録署名人 宮形 恭子 ⑩

同 西沢 正道 ⑩